

2008/2/19

ロシア語通訳協会会員・通信会員の皆様

イリフ&ペトロフ『黄金の仔牛』読書会のお知らせ

2002年から2003年にかけて開催されたイリフ&ペトロフ共著の『十二の椅子』の読書会は大変好評でした。今回は、その第二弾として『黄金の仔牛』を取り上げました。『黄金の仔牛』は、1931年に発表された長編風刺小説です。前作で死んだはずの希代のペテン師オスタップ・ベンデルが再登場します。「運命の皮肉」「自動車に気をつけて」などのリャザーノフ監督作品鑑賞や聖書の慣用語、クルイロフの格言集、『知恵の哀しみ』『犬の心臓』などを通して、日本に居るだけではなかなか読みとれないソ連の生活、ロシア人の言葉や表現の背景に私たちの眼を開いてくださったスヴェトラナ先生が今回も講師となってくださいます。ベンデルのことを「今時の薄っぺらなペテン師と違って、詩心もある」とおっしゃるスヴェトラナ先生。めざましい経済成長のロシアを読み解くに必読とも言われるこの作品を名優ユルスキー主演の映画も一部上映しつつ楽しむものです。是非、このチャンスをお見逃しなく。

尚、会場は協会事務局で席数に限りあり、お申し込み先着30名とさせていただきます。全4回出席がかなわない方は代役を見つけてくださっての参加も可能です、事務局にご相談ください。皆様の参加をお待ちしています。

日時:2008年3月15日(土)、22日(土)、29日(土)、4月5日(土)

時間は各回、14:00~16:00

場所:ロシア語通訳協会事務所

参加費:会員 8,000円 通信会員・一般 10,000円

教材:テキストについては参加者におってお知らせいたします。

申込先:ロシア語通訳協会事務局

apr@m3.dion.ne.jp TEL/FAX:03-3551-4190